

## 子どもたちに伝えよう 安全なインターネットの活用法

### 1. 事例を読んでみよう。

「こんな相談がありました」国民生活センターより

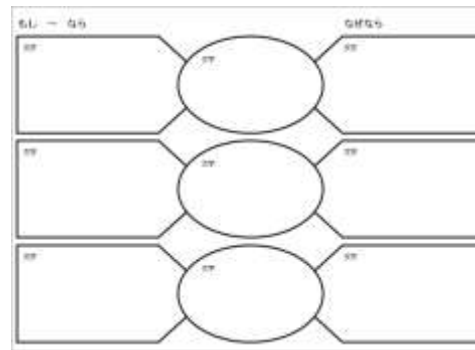
小学5年生の〇〇さんは、たくさんのお友達を持っているゲーム機で遊んでいました。ゲームソフトは、お店で買ってもらいましたが、最近、ゲーム機でソフトをダウンロードできることを知りました。ゲーム機の画面には、お母さんが持っているカードのマークが表示されていました。そのカードをお母さんに内緒で持ちだし、ゲーム機の画面のとおりに入力すると、ソフトが買えたのです。簡単に買えたので〇〇さんは、このスゴイ技を友達にも教えてあげました。お母さんがカード会社からの手紙を見てびっくりしています。実はお母さんから内緒で借りたカードは、クレジットカードで、ゲームソフトの代金24万円がお母さんに請求されていたのです。

- 2. トラブルの原因と考えられる部分の語句や文章にマーカーを入れてみよう。
- 3. どうすれば〇〇さんは、トラブルを未然に防ぐことができたのか考えてみよう。

#### 学習法

キャンディチャート(思考ツール)の活用

- ①キャンディの部分には「トラブルは回避できたかも知れない」と入れます。
- ②もし～ならばという仮説をたて、左側に記入します。
- ③②の理由を右側に記入することで完成。
- ④考えられるものをあげてみよう。



キャンディチャートを使って

- 4. 子どもたちが安全にインターネットを活用できるためのアドバイスを考えよう。

- 5. 子どもたちが安全にインターネットを活用するために大人ができることは何か考えよう。



- 6. 本日の授業で学んだこと、感じたことを書きましょう。